

## 令和 4 年度実地指導における主な指摘事項

令和 4 年度運営指導における、主な指摘事項は次のとおりです。

特に、運営規程、重要事項説明書の記載内容に関する指摘が多くなっています。事業内容を利用者に説明する大切な資料です。記載内容を適宜確認し、整合性を取るよう to してください。

### 運営規程

- ・ 運営規程・重要事項説明書・契約書について整合性が取れていなかった。  
(営業日・営業時間)
- ・ 記載の内容に誤りがあった。  
(職員の定数・営業日・営業時間・サービス提供時間・行政機関の連絡先等)
- ・ 総合事業の実施地域が、玉名市以外の市町村が記載してあった。
- ・ 利用者に対する諸記録の保存年限が玉名市の基準と違っていた。  
(保存年限 5 年)
- ・ サービス提供時間の記載が誤っていた。
- ・ 介護保険給付外サービスについて記載がなかった。  
(重要事項説明書にも記載すること)
- ・ 運営規程の変更申請が提出されていなかった。

### 重要事項説明書

- ・ 記載の内容に誤りがあった。  
(職員の定数・営業日・営業時間・サービス提供時間・行政機関の連絡先等)
- ・ 申込者又はその家族が説明を受けたことの確認が取れなかった。

### 契約書

- ・ 契約日・契約期間・署名押印の未記入が見られた。
- ・ 記載の内容に誤りがあった。(行政機関の連絡先等)
- ・ 署名押印となっている契約書で、事業所代表者の名前があらかじめ印字してあった。

## 個人情報保護

- ・個人情報に関する同意書において、家族代表の同意が確認できなかった。
- ・契約日の条文内で個人情報の取扱いについて規定してあるが、利用者の同意があったと判断できなかった。

## 基本計画

- ・利用者の認知症の有無が確認できなかった。
- ・各種研修や訓練の記録が確認できなかった。

## 非常災害対策

- ・火災に対応する非常災害対応マニュアルが確認できなかった。
- ・避難訓練が実施されていなかった。

## 事故発生時の対応

- ・ヒヤリハットや苦情処理等の内容について、職員間での共有をお願いした。

## 秘密保持

- ・職員の秘密保持契約書が確認できなかった。

## 加算に関すること

### 運動器機能向上加算

- ・サービス提供に関する記録（サービス内容、実施時間、担当者等）が作成されていなかった。

### サービス提供体制強化加算

- ・算定根拠の確認ができなかった。

### 口腔機能向上加算

- ・管理指導計画の作成者が確認できなかった。

### 口腔衛生管理加算

- ・入所者又は家族の同意が確認できなかった。

### 入院時情報連携加算

- ・病院等への情報提供に関する記録が確認できなかった。

### 個別機能機運練加算

- ・多職種共同による個別機能訓練計画の作成が確認できなかった。

### 介護職員等特定処遇改善加算

- ・加算要件となる、「見える化」について職場環境等要件の具体的な取組み状況が、ワムネット又は、事業所のホームページ等を活用して公表されていない。  
また、ワムネットに記載された内容が実際の運営と違っていた。
- ・介護職員処遇改善加算計画書が提出されていなかった。

### その他

- ・法令で定められた、各種マニュアルが確認できなかった。
- ・従業員に対する研修計画が確認できなかった。
- ・加算の体制要件が整っていない加算については、変更届を提出するようお願いした。
- ・空床利用のショートステイについて、本人等の同意が口頭で行われていた。
- ・医療機関の名称の変更（玉名中央病院～くまもと県北病院）に伴う、協力医療機関の契約がされていなかった。
- ・入所者から徴収する食材費、水道光熱費についての積算根拠が確認できなかった。
- ・宿直勤務について、労働基準監督署からの許可が確認できなかった。
- ・代表者の変更に伴う、協力医療機関との再契約が出来ていなかった。